二十歳を迎える皆さまへ

輝かしい令和７年の新春、二十歳という人生の節目をお迎えになる皆さん、このたびは誠におめでとうございます。

また、今日まで皆さんを大切に育ててこられたご家族の皆様に、心よりお祝い申し上げますとともに、本日の成人の日行事の開催にご協力いただいた実施委員会の方々をはじめとする地域の皆様に、厚く御礼申し上げます。

皆さんは、これまでの20年間、多くの出会いや様々な経験をされ、今、二十歳という人生の大きな節目を迎えられ、将来への夢や希望、新たな決意に胸を膨らませていることと思います。

現代は、少子高齢化や人口減少、デジタル技術の進展、不安定な国際情勢、気候変動による自然災害など、私たちを取り巻く環境が地球規模で大きく変わってきており、これまでの当たり前が通用しなくなる新たな時代の転換点を迎えています。

こうした中、次の時代を担っていくのは、まさに皆さんです。今後、皆さんが社会で果たす役割はますます大きくなり、時には難しい選択や判断を迫られる場面に遭遇することもあるでしょう。

そうした時には、これまで培った知識や経験、多くの人との出会いの積み重ねが、必ずそれらを乗り越える土台となり、一生にわたって皆さんを支えてくれるはずです。

お世話になった方々、共に励ましあってきた仲間たちなど、すべての出会いに感謝の気持ちを忘れずに、そして、社会の一員として自覚と責任を持って、新しい時代を切り拓いていただきたいと思います。

札幌市は、先人たちの努力により、様々な時代の変化や困難を乗り越え、今や197万人もの人々が暮らす大都市に成長しました。私たちの愛してやまないこの街を、さらに豊かで魅力的な街としていくため、皆さんの若い力が必要です。

魅力と活力を創造し、誰もが安心して暮らし輝き続ける札幌の未来に向けて、皆さんの力を大いに発揮していただくことを期待しております。

結びに、皆さんの未来がより輝かしいものとなることを祈念し、また、皆さんのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げまして、私のお祝いの言葉とさせていただきます。

令和７年１月12日

札幌市長　秋元　克広